

図書館 NEWS

2014・11月号

発行：天城中・高図書館委員（2年4組 清水・百野）

11・12月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
16	17	18	19	20	21	22
	◎	○	◎	○	○	
23	24	25	26	27	28	29
	×	○	◎	○	◎	☆
30	1	2	3	4	5	6
	○	○	○	○	○	
7	8	9	10	11	12	13
	◎	○	◎	○	○	
14	15	16	17	18	19	20
	◎	○	◎	○	○	

こんにちは。図書館委員です。朝夕と冷え込む季節になりましたが、皆さんは元気に過ごせていますか？部活・勉強と忙しい日々ですが、今年も残り1ヶ月ほど。悔いのない1年にするためがんばりましょう！

図書館では12月中旬の古本雑誌市に向けて11/10～28を特別貸出期間としています。くわしくは裏面左下か、教室掲示のポスターをご覧ください。

△…昼と放課後のみ ◎…延長開館日(17:45まで)
○…開館日 ×…閉館日 ☆…図書館開放日



読書のすすめ vol.6 小野 恭子（高校3年団・国語）

今年のNHK大河ドラマは、「軍師勘兵衛」。岡田准一演ずる勘兵衛は魅力的。実はこの黒田勘兵衛の名は、私にとっては他のどの歴史上の人物より印象深いものなのです。私に歴史の面白さを知らせてくれたから…。高校の日本史の授業が子守歌であった私は、当時日本史の面白さを知る由もありませんでした。ところが、社会人になったある時、ラジオで勘兵衛の人物像を聞き興味を持った私は、黒田勘兵衛の文庫本を買い、すぐに読破してしまったのです。面白い。小説の中の勘兵衛は本物の姿とは違うでしょう。しかし、私の中に立ち上がった勘兵衛像は歴史の世界に私を誘うに十分だったのです。

それから、『この世をば』（永井路子）…“権力の権化”という従来のイメージではない、人間味溢れる平凡な男としての藤原道長を描いている…『流星 お市の方』（永井路子）…織田信長を兄に持つがゆえに激しく厳しい運命を生きるお市の方…『菜の花の沖』（司馬遼太郎）…江戸時代の商人、高田屋嘉兵衛の生涯を描いた長編（生地淡路島に銅像があるよ）…等を読んでいったのですが、歴史の断片からしかわからない人物を、たくさんの資料のもと作者により立ち上げられた主人公は、生き生きとしていて今私の目の前にいるかのよう…。日本史の授業で聞いたあれこれが頭の中でつながっていくようでした。小説が私の世界を少しずつ広げてくれたと思っています。

今は、歴史上の人物を描いた小説だけでなく、時代小説にも魅力を感じています。藤沢周平の『蝉しぐれ』・『たそがれ清兵衛』・『隠し剣孤影抄』、葉室麟の『蝸ノ記』・『橘花抄』等。どれも、日本という国のルーツを考えさせ、その中に描かれる日本人の生き方・感じ方が、なんだか懐かしくいとおしく感じられる作品たちです。自分の中の何かが変わるような出会い、そんな一冊との出会いがきっとあるはずです。

冬のあったか

鍋・スープ特集



朝夕は特に寒くなる季節になりましたね。そんな季節にぴったりなのは、なんといっても鍋などのあったか料理！ と、言うわけで今回は鍋とスープについての特集です！



いつでも、鍋。 平野 寿将

この本には、寄せ鍋・キムチ鍋・おでん・すき焼きなどの様な定番の鍋から、野菜が主役の「沢煮鍋」、ラーメン鍋などのローカルな鍋料理まで幅広く載っています。中でも図書委員Sのおすすめは「豆乳ごまみそ鍋」です！週末や冬休みに家族で作ってみてください。これからの季節にぴったりの本です。

絵本の中の幸せスープレシピ

東條 真千子

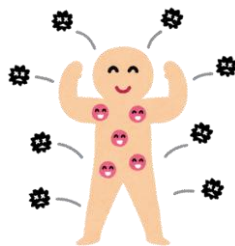
この本には、さまざまな絵本にでてくるスープをイメージしたレシピがたくさん載っています。

例えば、『星の王子様』にでてくるスープをもとにした「お星さまのパプリカスープ」。ほかにも『ムーミン』や『ヘンゼルとグレーテル』など誰もが知っている童話をモチーフにした料理ばかりです。

読んだことのある絵本のスープを食べて、小さかった頃を思い出してみるのはいかがでしょうか。



予防医学の本



急に冷え込んできたこの頃、体調を崩す人も多いのではないのでしょうか？
今回は体温の低下から起きる病気の予防についての本を紹介します。

食・生活 体を温めて 病気を治す

症状・
病気別！

著者
石原結實



体を温めて病気を治す

症状・病気別！ 食・生活

石原 結實

この本は、体温の低下が引き起こす病気を食事・生活習慣の観点から予防する方法について書かれています。頭痛、肩こりや高血圧などの症状の予防や対策などから、体を温めるための食事のレシピも載っているので、生徒のみなさんだけでなく大人の方にも読んでもらいたい一冊です。

「体温を上げると健康になる」

齋藤 真嗣

この本は、低体温を防ぐための体作りや生活習慣について書かれています。冷え性がおこす「不眠症」や「血行不良」を治す生活方法が載っています。

これから寒くなっていますが、冷えにくい体を作って冬休みを満喫しましょう！

体温を 上げると

著者
齋藤
真嗣

健康 になる

サンマーク出版



特別貸出期間開催中！！(11/10～28)

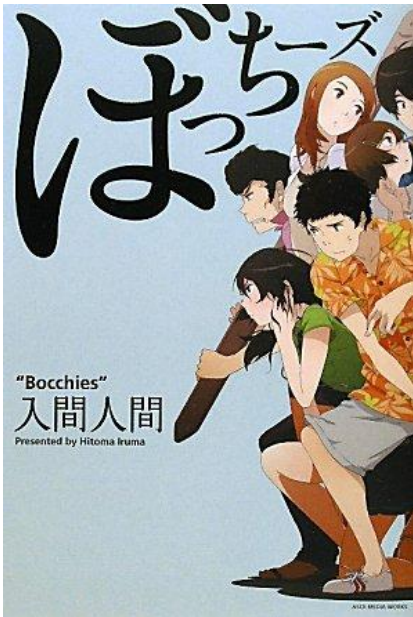
特別貸し出し期間中のしおりを5枚集めて、ふろくくじに参加しよう！ はずれなしのくじ引きは、12月15～17日の古本雑誌市中に行います。人気雑誌のふろくを手に入れるチャンスです。皆さまふるってご参加ください♪

本の紹介

天城中学校図書委員会

～2A藤川・3C木越～

こんにちは！中学図書委員です！暦の上ではもう冬で、だいぶ肌寒い季節となりました。それと共に「読書の秋」も過ぎてしまいましたが・・・そのあなた！ちゃんと本を読んでいますか？今回のテーマは「心が温まる本」です！「寒いし忙しいし本なんて読む暇がない！」というそんな方に、読みやすく、心が温まる本を紹介します！ぜひ図書館に来て本を借りて読みましょう！！



『ぼっちーズ』入間 人間

酸素とチョコレートの次くらいに誰もが気軽に手にしているもの。友達。僕もそれが欲しい——大学生になっても一人も友達がいない、いわば「ぼっち」の僕。・・・と、その他何人かのぼっち達。居場所がない彼らは、酢飯の匂いの漂う「秘密基地」に集うのだった。果たして秘密基地は何のためにあるのか！？ぼっち達——ぼっちーズの運命やいかに！？是非一度読んでみて下さい！すっきりした、心温まる一冊です。

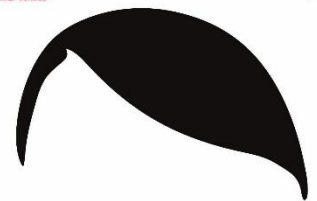
『帰ってきたヒトラー』ティムール・ヴェルメシュ

アドルフ・ヒトラーという人を知っていますか？彼は、旧ドイツで大衆の心をとらえ、大きな権力を手に入れた男です。この本では、そのヒトラーが現代のドイツの首都、ベルリンで突然復活します。よみがえったヒトラーは、自分が旧ドイツのベルリン地下壕で自殺したのをなぜか覚えていません。彼は現代の状況がよく分からないまま現代のベルリンで生活を始めますが・・・戦争時代と現代のギャップにとまどいながらも、自らの考えを貫いて生きていくヒトラーの言葉に、心がほっとする一冊です。疲れた心に響く、ヒトラーの名言に注目！

帰ってきたヒトラー

ティムール・ヴェルメシュ 森内薫 監訳

上



ER IST
WIEDER DA

河出書房新社